

ただだ・まさふみ / 広島大学教育学部2007年度卒業、大学院教育学研究科博士課程前期(心理学専攻)2010年度修了、臨床心理士の資格を取得。広島大学1年生の夏休みに得度。広島県三原病院・精神科で3年間勤務した後、実家である浄土真宗本願寺派高善寺で副住職の仕事とスクールカウンセラーなど、臨床心理士の資格を生かして地域に貢献している。



武田正文さん

浄土真宗本願寺派 高善寺 副住職
(島根県邑智郡邑南町)

Report

学生広報ディレクター



「今まで通りのお寺ではいけない」という言葉が印象に残りました。大学時代に学ばれた、心理学と仏教を結び発信するという新しいお寺の形を見せていただいたと思います。「地域あつてのお寺」を根底にさまざまな取り組みをされており、挑戦することの大切さを学びました。

教育学部4年 山下 奈那子さん

イベントをする際に役立っています。イベントに招いた人も含め、面白い大人の存在が自分の人生に大きな影響を与えてくれました。

広島大学はワクワクする大学だと思います。広大ネットワークは広く、その人脈をたどっていけば、知りたいことや実現したいことに到達できます。学生の皆さんには、勉強はもちろんですが、楽しいことにどんどん挑戦してほしいと思います。失敗したり、飽きたりしたら、やめればいい。チャレンジしないのがリスクになる時代です。意味がないと思えることも、必ず自分の身になります。

今までとは違う価値観を持ち込み、誰もがお寺に行けば何とかなると思ってもらいたいと考えています。そしてその考えに共感して協力してくれる行政や学校、住民の皆さんと力を合わせて、良い町にしたいと思います。人口減少などで寺院が消滅する中で、お寺が地域を支えていくという構造が一つのモデルになればいいですね。